

平成 31 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 30 年 8 月 10 日

会 社 名 OMソーラー株式会社  
 本社所在地 静岡県浜松市西区村楡町 4601  
 問い合わせ先 責任者部署名 事業管理部  
 氏 名 内山 静 TEL (053) 488-1553

1. 平成 31 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 30 年 3 月 21 日～平成 30 年 6 月 20 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
平成 31 年第 1 四半期	266,775	(△8.9)	△37,298	(-)	△40,085	(-)
平成 30 年第 1 四半期	292,732	(△8.7)	△56,986	(-)	△57,870	(-)

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
平成 31 年第 1 四半期	△34,310	(-)	△4,804 04	—	△38.2	△2.7	△15.0
平成 30 年第 1 四半期	△57,870	(-)	△8,102 83	—	△51.4	△3.3	△19.8

- (注) 1. 期中平均株式数 平成 31 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株 平成 30 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株  
 2. 会計処理の方法の変更 有・**無**  
 3. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。なお、営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は、金額がマイナスである為、記載しておりません。  
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益につきましては、四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
平成 31 年第 1 四半期	1,413,305	72,682	5.1	10,176 82
平成 30 年第 1 四半期	1,682,602	83,600	5.0	11,705 51

- (注) 1. 期末発行済株式数 平成 31 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株 平成 30 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
平成 31 年第 1 四半期	△32,661	100,193	△45,825	61,866
平成 30 年第 1 四半期	△58,331	20,772	50,846	48,460

(注) 貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下のとおりです。

項 目 名	平成 30 年 3 月期第 1 四半期	平成 31 年 3 月期第 1 四半期
貸借対照表上の「現金及び預金」	48,460 千円	61,866 千円
預入期間が 3 ヶ月を超える定期預金	－ 千円	－ 千円
現金及び現金同等物	48,460 千円	61,866 千円

## 2. 平成 31 年 3 月期の業績予想 (平成 30 年 3 月 21 日～平成 31 年 3 月 20 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金					
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年間	
	千円	千円	千円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
通期	1,823,480	10,000	10,000	普通株式	－	－	－	－	－

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 1,400 円 17 銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

平成 30 年 8 月 10 日

# 第 21 期 第 1 四半期報告書

(平成 30 年 3 月 21 日～平成 30 年 6 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) OMソーラー株式会社  
英文名 (英文商号) OM Solar, Inc.  
代表者の役職氏名 代表取締役 飯田 祥久  
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601  
電話番号 053-488-1553  
連絡者 事業管理部 内山 静

## I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	第 21 期 第 1 四半期 自平成 30 年 3 月 21 日 至平成 30 年 6 月 20 日	当期累計 自平成 30 年 3 月 21 日 至平成 30 年 6 月 20 日	前年同期累計 自平成 29 年 3 月 21 日 至平成 29 年 6 月 20 日
	金額	金額	金額
I 売上高	266,775	266,775	292,732
II 売上原価	182,370	182,370	205,030
売上総利益	84,404	84,404	87,702
III 販売費及び一般管理費	121,703	121,703	144,688
営業損失	37,298	37,298	56,986
IV 営業外収益	643	643	2,564
V 営業外費用	3,431	3,431	3,448
経常損失	40,085	40,085	57,870
特別利益	5,775	5,775	—
税引前四半期(当期)純損失	34,310	34,310	57,870
法人税、住民税及び事業税	—	—	—
四半期(当期)純損失	34,310	34,310	57,870

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	当期累計	前年同期累計
	第21期 第1四半期 自平成30年3月21日 至平成30年6月20日	自平成30年3月21日 至平成30年6月20日	自平成29年3月21日 至平成29年6月20日
期中平均株式数	7,142株	7,142株	7,142株
1株当たり 四半期(当期)純損失	4,804円04銭	4,804円04銭	8,102円83銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	※注1 —	※注1 —	※注1 —

※注1 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております。

(2)事業部門別売上高

(単位：千円)

事業部門	期別	当期累計	前年同期累計
	第21期 第1四半期 自平成30年3月21日 至平成30年6月20日	自平成30年3月21日 至平成30年6月20日	自平成29年3月21日 至平成29年6月20日
	金額	金額	金額
OM会員(VC)事業	184,003	184,003	220,251
フロンティア事業	18,157	18,157	8,776
メンテナンス事業	43,850	43,850	36,159
施設建築事業	4,709	4,709	10,997
技術事業	3,430	3,430	—
太陽光発電事業	11,615	11,615	7,981
その他事業	1,009	1,009	8,565
合計	266,775	266,775	292,732

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

※ 会員事業からメンテナンス事業に一部所管を移した為、前期比で会員事業は36百万円の減収、メンテナンス事業は7百万円の増収となっておりますが、実態として会員事業は30百万円程度の減収、メンテナンス事業はほぼ横ばいとなっております。

## (3)貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 20 期末 (平成 30 年 3 月 20 日現在)		第 21 期 第 1 四半期 (平成 30 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 資 産 の 部 )		%		%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	40,159		61,866	
2. 受 取 手 形	13,471		2,000	
3. 売 掛 金	235,764		140,356	
4. 商 品	259,472		306,223	
5. 未 収 入 金	7,328		10,370	
6. 短 期 貸 付 金	60,610		60,610	
7. そ の 他 流 動 資 産	51,674		81,590	
8. 貸 倒 引 当 金	△8,657		△8,657	
流 動 資 産 合 計	659,824	43.1	654,359	46.3
II 固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物	330,614		330,614	
(2) 建 物 付 属 設 備	32,893		32,893	
(3) 構 築 物	14,108		14,108	
(4) 機 械 及 び 装 置	242,515		164,957	
(5) 工 具 器 具 備 品	7,377		7,377	
(6) 一 括 償 却 資 産	1,711		1,838	
(7) リ ー ス 資 産	23,604		22,096	
(8) 土 地	—		—	
(9) 建 設 仮 勘 定	10,324		824	
(10) 減 価 償 却 累 計 額	—		△23,623	
有 形 固 定 資 産 合 計	663,149	43.3	551,088	39.0
2. 無 形 固 定 資 産				
(1) 借 地 権	37,071		37,071	
(2) ソ フ ト ウ ェ ア	43,231		43,231	
(3) 電 話 加 入 権	2,770		2,770	
無 形 固 定 資 産 合 計	83,073	5.4	83,073	5.9
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	1,500		1,500	
(2) 出 資 金	1,010		1,010	
(3) 関 係 会 社 有 価 証 券	9,900		9,900	
(4) 長 期 貸 付 金	2,143		2,143	
(5) 保 証 金	11,923		11,923	
(6) 敷 金	20,143		20,143	
(7) 保 険 積 立 金	57,502		58,877	
(8) 長 期 前 払 費 用	21,924		19,285	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	126,047	8.2	124,784	8.8
固 定 資 産 合 計	872,271	56.9	758,946	53.7
III 繰 延 資 産				
1. 社 債 発 行 費	—		—	
繰 延 資 産 合 計	—		—	
資 産 合 計	1,532,095	100.0	1,413,305	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 20 期末 (平成 30 年 3 月 20 日現在)		第 21 期 第 1 四半期 (平成 30 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )		%		%
I				
1.買 掛 金	160,577		118,379	
2.短 期 借 入 金	129,000		127,500	
3.未 払 金	42,160		31,881	
4.未 払 消 費 税 等	892		—	
5.未 払 法 人 税 等	2,259		—	
6.預 り 金	3,790		3,682	
7.仮 受 金	166		91	
8.未 払 配 当 金	350		350	
9.賞 与 引 当 金	12,445		18,668	
10.そ の 他 流 動 資 産	10,000		28,090	
流 動 負 債 合 計	361,643	23.6	328,644	23.3
II 固 定 負 債				
1.長 期 借 入 金	705,302		662,605	
2.リ ー ス 債 務	25,492		23,864	
3.預 り 保 証 金	332,663		325,509	
4.社 債	—		—	
固 定 負 債 合 計	1,063,458	69.4	1,011,978	71.6
負 債 合 計				
( 純 資 産 の 部 )				
I 株 主 資 本				
1.資 本 金	214,355	14.0	214,355	15.2
2.資 本 剰 余 金				
資 本 準 備 金	357		357	
そ の 他 資 本 剰 余 金	46,623		46,623	
資 本 剰 余 金 合 計	46,980	3.1	46,980	3.3
3.利 益 剰 余 金				
(1)利 益 準 備 金	357		357	
(2)そ の 他 利 益 剰 余 金				
繰 越 利 益 剰 余 金	△154,699		△189,009	
利 益 剰 余 金 合 計	△154,341	△10.1	△188,652	△13.3
株 主 資 本 合 計	106,993	7.0	72,682	5.1
純 資 産 合 計	106,993	7.0	72,682	5.1
負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,532,095	100.0	1,413,305	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別	第 20 期末 (平成 30 年 3 月 20 日現在)	第 21 期 第 1 四半期 (平成 30 年 6 月 20 日現在)
発行済株式総数	7,142 株	7,142 株
1 株当たり純資産額	14,980 円 86 銭	10,176 円 82 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	利益 準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	
平成 30 年 3 月 20 日残高	214,355	357	46,623	357	△154,699	106,993
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立	—	—	—	—	—	—
四半期純損失 (△)	—	—	—	—	△34,310	△34,310
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△34,310	△34,310
平成 30 年 6 月 20 日残高	214,355	357	46,623	357	△189,009	72,682

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 1/4 に該当する金額を計上しております。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しております。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

## II 第21期第1四半期（平成30年3月21日～平成30年6月20日）の業績の概況

当四半期における当社の活動状況は、会員事業におきましては、足元の受注棟数は低調であった前期と同程度であり、厳しい状況が続いております。秋に発売となる新商品『OMX』に対する期待は非常に高く、既存の商品からの変更が出るなど、買い控えのような現象も見られます。

フロンティア事業におきましては、引き続き主力商品であるパッシブエアコンを中心に事業を展開しており、売上高は前年同期比106.9%増の18,157千円となりました。受注前の先行指標となる案件相談の受付件数は更に高い伸び率を示しており、成約率向上に向けたフォローに注力し、後半にかけて受注の安定増加を目指します。

メンテナンス事業におきましては、買換えについては一服感が出たものの、昨年より順次取り扱いを拡大している当社製品の施工代行サービスが好調に推移し、売上高は前期比とほぼ横ばいとなりました。

販売促進費の減少（23百万円）につきましては、人件費（5百万円）の減少をはじめ、東京大学とのOMX共同開発研究費（3百万円）や30周年記念のイベント（3百万円）等の特殊要因がなかった為です。

いずれにせよ現段階においては、OMXへの大きな期待を背景とした広報活動、勉強会開催などの周到な準備をし、訪問活動強化による会員工務店の活性化を図り、スタートダッシュを確実にする所存です。

以上の結果、営業損失37,298千円（前年同期営業損失56,986円）、経常損失40,085千円（前年同期経常損失57,870千円）、当期純損失34,310千円（前年同期当期純損失57,870千円）となりました。以上の結果、営業損失37,298千円（前年同期営業損失56,986円）、経常損失40,085千円（前年同期経常損失57,870千円）、当期純損失34,310千円（前年同期当期純損失57,870千円）となりました。

## III 第21期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第21期（予想）	
		平成29年3月21日 平成30年3月20日	平成30年3月21日 平成31年3月20日
売 上 高		1,405,487	1,823,480
営業利益又は損失（△）		△90,526	15,000
経常利益又は損失（△）		△95,506	10,000
当 期 純 利 益		△34,477	10,000



#### IV 資金及び借入金の状況

##### (1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

期別 科目	第21期 第1四半期 自平成30年3月21日 至平成30年6月20日
現金及び預金の増減額	21,706
現金及び預金の四半期首残高	40,159
現金及び預金の四半期末残高	61,866

増減の理由：主たる増加要因としましては、いすみ市の太陽光発電の売却収入 41,886 千円、JIS 開発の補助金 5,470 千円、OMX の補助金 15,414 千円によるものです。主な減少要因としましては、借入金返済による支出 44,197 千円などによるものです。

##### (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

期別 科目	第21期 第1四半期 自平成30年3月21日 至平成30年6月20日
短期借入金の増減額	△1,500
短期借入金の四半期首残高	129,000
短期借入金の四半期末残高	127,500

増減の理由：減少要因としましては、約定返済によるものです。

##### (3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

期別 科目	第21期 第1四半期 自平成30年3月21日 至平成30年6月20日
長期借入金の増減額	△42,697
長期借入金の四半期首残高	705,302
長期借入金の四半期末残高	662,605

増減の理由：減少要因としましては、約定返済によるものです。

#### V その他

該当事項はありません。